

脳科学の権威 川島隆太教授と共同研究

東北大学加齢医学研究所内へ出店

4月12日(火)「カーブス東北大学加齢研スマートエイジングスクエア」オープン

世界約 80ヶ国でチェーンを展開している女性だけの 30 分フィットネス「カーブス」を、日本で 938 店舗(2月 8 日現在)を運営する株式会社カーブスジャパン(住所: 東京都中央区／代表: 増本岳)は、4月 12 日(火)に東北大学加齢医学研究所と、サーキットトレーニングの認知機能への影響を検討する共同研究を実施するにあたり、研究所内へ出店することいたしました。

これまで、カーブスの運動はアメリカ テキサス・ベイラー大学の他、独立行政法人国立健康・栄養研究所と日本女性への運動効果の実証を行ってまいりました。この実証では、①動脈硬化度の有意な低下②健康的なダイエット③脚伸展パワー20%以上と劇的な増加といった、身体機能に関する数値取得を中心としておりました。

この度の研究では、脳科学の権威である、東北大学加齢医学研究所附属スマート・エイジング国際共同研究センター センター長 川島 隆太 教授と、サーキットトレーニングが認知機能や脳機能へどのような影響があるのかを検討してまいります。

これにより、カーブスの運動で身体的にも脳機能的にも改善・向上し、QOL 向上の一助となることが実証され、現在日本が抱える高齢化社会の到来にむけて、地域の医療費削減に貢献できるよう、これからも活動してまいります。

【研究概要】

共同研究担当者: 東北大学加齢医学研究所附属スマート・エイジング国際共同研究センター

センター長 川島 隆太 教授

概要: 筋力トレーニング、有酸素運動およびストレッチを組み合わせたサーキットトレーニングの習慣が、成人の認知機能にどのような影響を与えるのかを心理学的手法および、脳科学的手法を用いて検討する。

※詳細な研究デザインに関しては、基礎研究後に決定をいたします。

【「カーブス 東北大学加齢研スマートエイジングスクエア」概要】

住所: 宮城県仙台市青葉区星陵町 4-1

東北大学加齢医学研究所

スマートエイジング国際共同研究センター棟 6F

電話番号 : 022-274-5622

営業時間 : 平日 10:00-13:00 / 15:00-19:00

土曜 10:00-13:00

休業日 : 日・祝日



■ 「カーブス」とは

—女性のための、女性によるクラブ—

カーブスは1992年、アメリカテキサス州で誕生した、女性のための、女性によるフィットネス。2005年7月には日本1号店がオープンし、住宅街や商店街、スーパー・マーケットへの併設等、生活する場の“となり”で、小型(標準タイプで40坪前後)のクラブを展開しています。

「NO MEN, NO MAKE UP, NO MIRROR」と、女性にとって居心地が悪くなる要素を徹底的に排除し、心地よい環境のなかで、親しい友人やトレーナーと楽しくお喋りしながらのワークアウトを提供します。

また、カーブスのワークアウトプログラム「30分間サーキットトレーニング」には、テキサス・ベーラー大学のエクササイズ・スポーツ研究所による、予防医学の観点からなる最新の研究成果が活かされています。

日本においても、独立行政法人国立健康・栄養研究所と共同研究し、1日30分、週3回のカーブスでの運動が、日本女性にとってもダイエットと健康改善などメタボ解消、さらには転倒防止に必要な脚力のパワーアップによる介護予防対策に効果的なことが証明されています。最近では、カーブスの筋力トレーニングを中心とした運動を介護予防事業の一環として取り入れる自治体もでてきています。2011年2月末日現在、47都道府県に店舗を有し、現在938店舗。50歳以上が88%を占める全国の会員数は約35万人となっております。



【株式会社カーブスジャパン 会社概要】

設立：2005年2月28日
代表者：増本岳
資本金：1億1600万円
従業員数：127名(2010年12月末日現在)
事業概要：女性だけの30分フィットネス「Curves」のフランチャイズ展開
所在地：東京都中央区日本橋堀留町1-3-19 チョーギンビル5階
親会社：株式会社コシダカホールディングス(JASDAQ 証券コード2157)

----- 本件に関するお問合せ先 -----

株式会社カーブスジャパン 担当:小泉、片桐

TEL:03-5643-2981 FAX:03-3249-8733 E-mail:pr@curves.co.jp